

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

A様式2

令和 年 月 日

久留米工業高等専門学校長 殿

私は貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の継続を申請します。
申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、久留米工業高等専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が久留米工業高等専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

※以下のすべての項目を本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者記入欄	フリガナ			入学年月	年 月 入学
	氏名			入学年月	年 月 入学
	生年月日	(西暦)	年 月 日生	(歳)	
	現住所	〒	都道府県	市区町村	
	所属学部・学科等			学籍番号	
	学年	昼間・夜間・通信の別		<input type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報				
	給付奨学金の奨学生番号				
	国立高等専門学校機構における授業料免除（以下、「高専免除」という。）記入欄（*） ※高専免除に申請する場合のみ記入してください（申請しない場合は記入不要）。 ※記入に際しては、令和5年授業料免除要項の2を確認のうえ記入してください。				
	1. 申請希望（高専免除に申請する場合、 <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付けてください。） <input type="checkbox"/> 令和5年度後期分の授業料免除の許可を受けたく、申請します。 2. 申請区分（いずれかの <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付けてください。） <input type="checkbox"/> A. 災害等による特別な事由 <input type="checkbox"/> B. その他特別な事由 <input type="checkbox"/> C. 新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変 3. 状況を詳細に記入してください。				
保護者	保護者（主たる学資負担者）		（申請者との続柄）		
	氏名（自署）				

＜申請書の作成にあたっての注意事項＞

イ 日本学生支援機構の給付奨学金を併せて受けていただくことが基本です。「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、別紙を必ず提出してください。なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金の適格認定（家計・学業）の結果、支援区分外又は廃止となった場合は、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

ロ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

ハ 給付奨学金を受給しておらず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、[家計状況届出書]（※）の提出が必要です。家計急変による事由の場合は[家計急変の事由が生じた者に関する現況届]（※）の提出が必要です。（給付奨学金をあわせて受給している場合は、いずれも提出は不要です。）

※ [家計状況届出書]・[家計急変の事由が生じた者に係る現況届]が必要な場合は、申告用の用紙を別途お渡ししますので、本校学生課学生生活支援係に申し出てください。

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書
(【A】高等教育の修学支援新制度による授業料免除申請書〈認定済の場合〉)

A様式2

令和 5年 10月 3日

久留米工業高等専門学校長 殿

私は貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の継続を申請します。
申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、久留米工業高等専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が久留米工業高等専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

※以下のすべての項目を本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者記入欄	フリガナ	クルメ ジロウ		入学年月	2022年 4月入学	
	氏名	久留米 次郎				
	生年月日	(西暦) 2001年 12月 28日生 (21歳)				
	現住所	〒 830 - 0001 福岡 都道府県 久留米市 市区町村 小森野〇-〇-〇				
	所属学部・学科等	専攻科・機械工学システム専攻		学籍番号	A39**	
	学年	2	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報					
	給付奨学金の奨学生番号		5**0199****			
	国立高等専門学校機構における授業料免除（以下、「高専免除」という。）記入欄 ※高専免除に申請する場合のみ記入してください（申請しない場合は記入不要）。 ※記入に際しては、令和5年授業料免除要項の2を確認のうえ記入してください。					
	1. 申請希望（高専免除に申請する場合、 <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付けてください。） <input type="checkbox"/> 令和5年度後期分の授業料免除の許可を受けた 2. 申請区分（いずれかの <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付けてください） <input type="checkbox"/> A. 災害等による特別な事由 <input type="checkbox"/> B. その他特別な事由 <input type="checkbox"/> C. 新型コロナウイルス感染症の影響による 3. 状況を詳細に記入してください					
保護者	保護者（主たる学資負担者）		（申請者との続柄）			
	自署欄ですので、必ず保護者に記入してもらってください。		氏名（自署） 久留米 一郎			

グレーで囲った箇所は該当者だけ記入すればよい欄です。
高専免除は「(1)経過措置による授業料免除」を除き、単に経済的な理由だけの場合には該当となりませんので記入不要です。

高専免除では、修学の支援に関する法律による免除が認められなかった場合や、認められた免除額が授業料の全額に満たない場合、残額に対して免除が認められることがあります。

なお、災害等やコロナウイルスを理由とした免除は適用できる事由が限られますので、まずは免除要項をよく確認のうえ、分からない場合は、学生課学生生活支援係にご相談ください。

＜申請書の作成にあたっての注意事項＞

- イ 日本学生支援機構の給付奨学金を併せて受けていただくことが基本です。「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、別紙を必ず提出してください。なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金の適格認定（家計・学業）の結果、支援区分外又は廃止となった場合は、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。
- ハ 給付奨学金を受給しておらず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、[家計状況届出書](※)の提出が必要です。家計急変による事由の場合は[家計急変の事由が生じた者に関する現況届](※)の提出が必要です。（給付奨学金をあわせて受給している場合は、いずれも提出は不要です。）
- ※ [家計状況届出書]・[家計急変の事由が生じた者に係る現況届]が必要な場合は、申告用の用紙を別途お渡しますので、本校学生課学生生活支援係に申し出てください。